

平成23年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性  
(平成31年2月時点)

事業番号	IV-2	事業名	老人福祉センター管理運営(うち入浴関連事業)			
所管	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援	課
1. 市の方向性						
事業の方向性	拡充					<b>【市の方向性(区分)】</b> <input type="checkbox"/> 強化・拡充 <input type="checkbox"/> 廃止予定 <input type="checkbox"/> 改善済(一定の見直しがされた事業) <input checked="" type="checkbox"/> 検討中(平成31年度以降に見直しを進める事業)
	現状維持			○		
	縮小					
	廃止					
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
公金投入の方向性(人件費含む)						
2. 審査結果を踏まえた市としての取組方針						
<p>これまで、指定管理者制度の導入など運営コストの縮減には取り組んできたが、公金投入のさらなる縮小のためには、受益者負担の導入を含めた事業の見直しが選択肢の一つになると考えられる。一部の施設では、老朽化に伴う入浴事業に係る設備の更新が必要となっていることから、受益者負担のあり方や今後施設に求められる機能といった老人福祉センターのあるべき姿について、有識者や市民等の意見、利用実態等を踏まえ、検討を進める。</p>						
3. これまでの検討状況						
<p>平成24年度には、利用者アンケートの実施や指定管理者に対するヒアリング等を行い、老人福祉センターの利用実態等の把握に努めた。</p> <p>また、平成25年度は、有識者、市民等から意見を聴取するため、「堺市老人福祉センターのあり方懇話会」を開催し、受益者負担のあり方、今後の施設整備の方向性、運営形態、事業内容等の課題について意見聴取しながら検討を行った。</p> <p>平成26年度に見直し内容について決定予定であったが、老人福祉センターの機能に関連する他部署の事業と調整する必要が生じ、検討が一時中断した。</p> <p>今年度から検討を再開しており、現在、その結果を次期指定管理期間(平成33年度～)の事業内容に反映できるよう、改めて懇話会を開催し有識者や市民等から広く意見を聴取しながら、検討を進めているところである。</p>						
4. 平成31年度における見直しの内容						
<p>現在、施設のあり方について懇話会を開催し有識者や市民等から広く意見を聴取しながら検討をすすめているところである。平成31年度中に「堺市立の高齢者福祉施設のあり方に関する基本指針」を策定し、本指針の内容を次期指定管理期間(平成33年度～)の事業に反映できるよう検討を進めていく予定のため、平成31年度予算要求においては見直しを行っていない。</p>						
5. 平成31年度予算への反映状況						
		平成30年度当初予算	平成31年度当初予算	増減額		
事業費		540,585 千円	434,719 千円	-105,866 千円		
6. 今後の取組予定						
平成31年度	「堺市立の高齢者福祉施設のあり方に関する基本指針」の策定					
平成32年度以降	上記指針の内容を次期指定管理期間(平成33年度～)の事業に反映					